

平成 31 / 令和元年度の愛知県の主な結核対策事業

事業名	目的	実施状況
結核治療成功促進事業	患者管理の評価の指標であるコホート分析を適切に実施するとともに、日本版 DOTS を推進し患者の治療成績向上を図る。	<p>1 研修（県主催） 3 回開催</p> <p>(1) 結核研究所伝達研修会 令和元年 6 月 27 日開催 新任期の愛知県保健所保健師を対象に開催</p> <p>(2) 結核対策研修会 令和元年 10 月 29 日開催 講演・演習「結核の集団感染対策について」 講師 公益財団法人結核予防会 結核研究所 対策支援部長 太田 正樹氏</p> <p>(3) 結核菌の遺伝子型別検査（VNTR 検査）事業に関する研修会 令和 2 年 2 月 18 日開催予定 「結核サーベイランスと結核菌遺伝子型別情報の活用について」 講師 大阪市保健所 南部保健医療監 兼 西成区役所 医務主幹 松本 健二氏</p> <p>2 コホート検討会（全保健所）</p> <p>3 各医療機関との結核服薬支援連絡会</p> <p>4 看護職連絡会議（年 1 回） 令和元年 6 月 4 日開催 結核病床を有する医療機関の師長（リーダー看護師）同士の情報交換をする場としている。</p>
結核研究所研究会派遣	結核予防に従事している技術者に対して結核対策に必要な知識と技術の習得および新しい施策の周知を図る。	<p>1 結核予防技術者地区別講習会 開催地 愛知県（当番県） 令和元年 9 月 5 日～9 月 6 日開催 実 322 人、延 487 人参加</p> <p>2 保健所職員派遣 医師・対策コース 3 名 保健師・対策推進コース 2 名 保健師・看護師等基礎実践コース 1 名 最新情報集中コース 1 名</p> <p>3 結核（モデル）病床看護師派遣 保健師・看護師等基礎実践コース 1 名</p>

事業名	目的	実施状況												
結核菌分子疫学調査事業	感染症法第15条の規定に基づく積極的疫学調査の一環として実施し、感染症及び感染経路等の究明を行う。	<p>1 VNT R検査</p> <p>(1) 対象 結核菌培養陽性患者</p> <p>(2) 方法 保健所は医療機関から検体を確保し、愛知県衛生研究所にて検査を実施する。 保健所は検査結果から遺伝子型が一致した事例について、感染源及び感染経路の究明を行う。</p> <p>(3) 検査実施数</p> <table border="0"> <tr> <td>平成28年度</td> <td>10月～3月</td> <td>261件</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>4月～3月</td> <td>408件</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>4月～3月</td> <td>247件</td> </tr> <tr> <td>平成31/令和元年度</td> <td>4月～9月</td> <td>277件</td> </tr> </table> <p>※平成28年10月より検査開始。</p>	平成28年度	10月～3月	261件	平成29年度	4月～3月	408件	平成30年度	4月～3月	247件	平成31/令和元年度	4月～9月	277件
平成28年度	10月～3月	261件												
平成29年度	4月～3月	408件												
平成30年度	4月～3月	247件												
平成31/令和元年度	4月～9月	277件												
予防接種後健康状況調査	有効かつより安全な予防接種の実施に資することを目的とし、BCG接種の針痕数などの調査を行い予防接種の研究の一助とする。	BCG接種後にアンケート調査実施 配布数 200人												
結核読影相談	結核の診断を迅速に行い患者発見の遅れを解消するとともに読影技術の向上を図る。	県内5感染症診査協議会で実施												
医師講習会	公益社団法人愛知県医師会に委託し、医師等を対象とした結核に関する講演会を開催する。	<p>1 開催回数 延べ4回開催予定</p> <p>2 内訳</p> <p>(1) 全域 令和元年10月5日開催 「日本における外国人結核の現状と対策について」 講師 公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部 医学科長 平尾 晋氏</p> <p>(2) 各地区医師会 3回 名古屋市、一宮市、豊橋市</p>												
その他		<p>第3回東海地区小児結核対策検討会 令和元年11月30日 大同病院主催(愛知県は開催協力) 行政機関と医療機関から、小児結核事例を報告し、小児結核対策に関する課題等の意見交換を行う。</p>												

令和元年度結核予防技術者地区別講習会（東海・北陸ブロック）

1 目的

東海北陸7県（富山、石川、福井、岐阜、静岡、愛知、三重）の結核予防に従事している技術者に対して結核対策に必要な知識と技術の習得及び新しい施策の周知を図る。

2 講習会日程及び内容

9月5日 (木)	10:10～11:50 (100分)	合同講義〈前編〉「低まん延化間近となった本邦における新たな結核対策」 講師：公益財団法人結核予防会結核研究所 大角 晃弘氏
	13:10～14:10 (60分)	合同講義〈厚生労働省〉「結核低まん延化に向けた今後の対策の方向性」 講師：厚生労働省健康局結核感染症課 上戸 賢氏
	14:25～15:45 (80分)	結核対策特別促進事業等の報告・評価 テーマ1「結核高まん延国から来日した外国人労働者への結核対策」 発表者 愛知県西尾保健所 健康支援課 技師 小林 由佳氏 テーマ2「地域包括ケアを視野に入れた結核患者の地域DOTSの推進について」 発表者 愛知県瀬戸保健所 健康支援課 技師 久保 明日香氏 テーマ3「医療機関における集団感染事例への対応」 発表者 東京都大田区保健所 感染症対策課 課長 高橋 千香氏
9月6日 (金)	9:50～12:10 (140分)	合同講義〈後編〉「低まん延化間近となった本邦における新たな結核対策」 講師：公益財団法人結核予防会結核研究所 大角 晃弘氏
	13:20～15:50 (150分)	保健師・看護師講義「結核のない世界を目指して～様々な職種とつながる支援～」 講師：公益財団法人結核予防会結核研究所 永田 容子氏
		医師講義「結核診療－診療の基礎から最近の話題まで－」 講師：公益財団法人結核予防会結核研究所 御手洗 聡氏
		診療放射線技師講義「低まん延化に向けた対策のポイント・医療被ばく管理の動向」 講師：公益財団法人結核予防会結核研究所 星野 豊氏

3 参加者数

職種	実人数	延人数	(再掲)内訳	
			9月5日(木)	9月6日(金)
医師	61	96	39	57
保健師	125	165	81	84
看護師	82	137	59	78
放射線技師	20	31	13	18
薬剤師	7	12	7	5
臨床検査技師	5	9	4	5
事務職	16	29	15	14
その他	6	8	5	3
合計	322	487	223	264

その他・・・技術職、研究職、社会福祉士、社会保険労務士、歯科医師、感染症診査協議会委員